

事業計画名【平成26年度】

潜在需要の見込まれるオリジナル洗剤に関する 海外展開に向けた生産能力の向上

Overview ～事業概要～

- 生産工程におけるボトルネック（手作業工程）の解消による生産力の向上
- 機械化による不良率の低減、作業人員配置の効率化が実現

Products

～取扱商品～

無添加、低刺激性、安心・安全、環境に徹底的なこだわりを 株式会社コーセー

当社は、敏感肌やアレルギーにやさしい低刺激性の家庭用洗剤「エルミー洗剤」を主力に、筆洗液、電車車両用・機械部品洗浄用などの業務用洗剤の製造・販売を行っており、自社商品共々、大手企業のPBやOEM製品にも力を入れている。



BackGround

～事業化にいたる経緯・背景～

【海外での販売実績】

現在、アジア圏において販売している洗剤が高い洗浄力と安全性、敏感肌やアレルギーにやさしい低刺激性という点で数年にわたって高評価されており、当社製品の人気が高まっている。

そこで、台湾・中国で先行販売している一部の洗剤について、日本・韓国・アメリカ・ベトナム等での販路拡大を目指す。

【潜在的顧客からのニーズ】

アジア圏での市場の支持を得た事で、先行して販売している洗剤と同様に、敏感肌やアレルギーにやさしい低刺激性製品に対するニーズも十分あると考えられた。

【技術的課題】

中国においても一部の自社製品を販売している実績があり、中国での市場も下準備ができていますが、当社には品質管理や技術流出防止の観点から「奈良の自社工場で作ったものを売る」という方針・信念がある。そのため、設備を強化しなければ生産量の観点から海外展開が成り立たない状況であった。



■代表者 代表取締役 山本晃司

洗剤という商品は大手を含むたくさんのメーカー様がある中で弊社は敏感肌などのお肌に対して安心安全をキーワードにお客様目線での商品造りを心掛けております。ニッチな商品かもしれませんがご使用いただける方がおられる限り製造を行っていきたくと考えております。

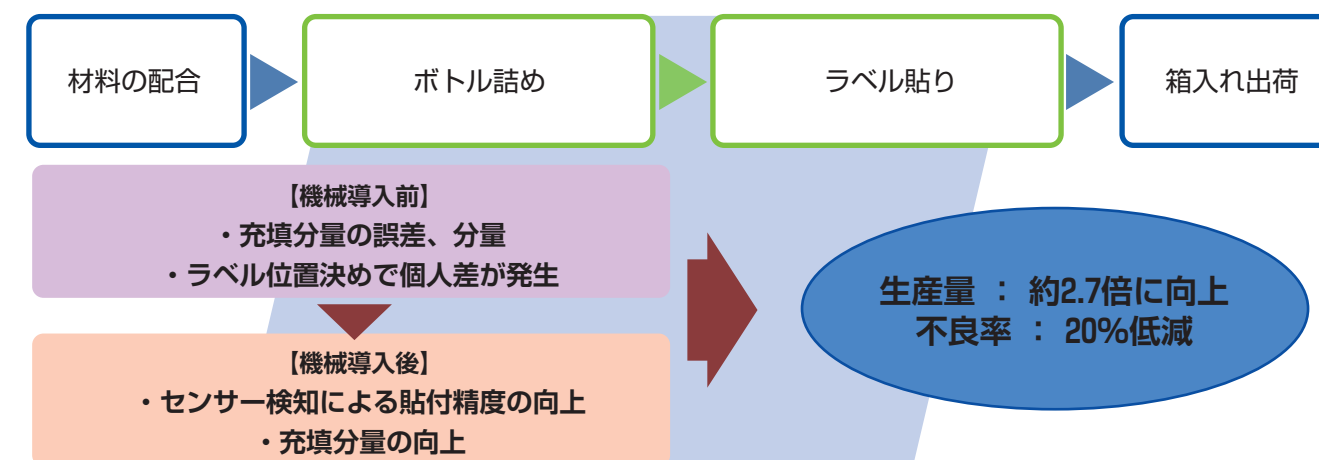
Contents

～事業の詳細・成果～

従来の生産工程において、内容物の充填（ボトル詰め）、ボトルのラベリング・ラベル貼り作業は作業員の手作業であり、ボトルネックとなっていたため、1日当たりの生産量に限界があった。

本事業において同工程を機械化することにより、生産量は従来の約2.7倍に向上し、ラベル貼り工程においては手作業ならではの個人差が発生していたが、機械化することによりセンサー検知による位置決めが可能となったため、製品の不良率の低減にも繋がった。

合わせて作業人員の削減が可能となり、余剰人員を人手不足の工程に再配置するなど、効率的な人員配置を実施する事ができた。



Task

～事業化における課題～

課題 機械の安定化

一度に充填できる分量が大幅に増加した事により、ボトルの規格修正・統一が必要となったが、同規格・同金型であっても成型メーカーとの「相性」ともいふべき微妙なバラつきがあったため、ラベル貼り機のスピード対応に誤差が生じ、当初の想定より貼付位置が安定しなかった。

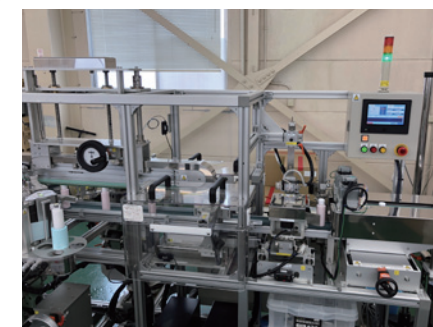


Solution

～解決への道筋～

施策 トライ＆エラーによる修正

最適な充填リズム、センサー位置の修正・検証を繰り返し、時間を要したがセンサー位置などを確定する事ができ、目標の品位を保ちながら生産性を向上させることができた。



Future

～今後の事業スケジュール～

【海外市場でのシェア拡大】

- 売上：年間約1,000万円 ⇒ 5年目：約7,000万円
- 出荷量：初年度20万個 ⇒ 4年目：120万個
- 販売網：中国を中心に、韓国、アメリカ、ベトナム、ブラジルへの拡大

株式会社 コーセー

■設立 1998年11月

■事業内容 洗剤等の製造販売

■本社所在地 奈良県香芝市良福寺140-4

■URL <http://www.elmie.co.jp/>

■資本金 2,500万円

■従業員数 16名

■TEL 0745-78-1934

■E-MAIL info@elmie.co.jp

elmie